

## 平成30年3月認定 修士の学位記伝達式について

当校の平成29年度指導員養成訓練長期養成課程職業能力開発研究学域修了をもって学位（修士）授与申請した12名全員が、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の審査及び口頭試問を受け合格いたしました。

平成28年度に指導員養成訓練長期養成課程職業能力開発研究学域が開始され、初めての修士（生産工学）の学位記となります。

合格された修了生12名の皆様おめでとうございます。職業大教職員一同、皆様の2年間に亘る科目習得及び研究への真摯な取り組み並びにご努力に敬意を表します。

平成30年9月7日（金）に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構竹橋オフィスの学位記伝達式に職業大代表者7名で参加し、12名の学位記の伝達と、併せて審査・口頭試問における講評をいただき、意見交換を行ってまいりました。

講評では、「当校の特徴を生かした実学的・実践的な研究内容に取り組んでおり審査委員からは良い評価を得ていた、全体的に個々人の評点も高く良い。」という総評をいただきました。



今後も校長をはじめ教職員一同、教育・研究環境を整備しつつ、科学・技術・技能を3本柱とする強みを活かした学術研究を精力的に推し進めてまいります。

学位記伝達式については、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の機構ニュースに掲載され、下記のホームページでも公開される予定です。

URL [https://www.niad.ac.jp/publication/kikou/kikou\\_news/](https://www.niad.ac.jp/publication/kikou/kikou_news/)